

第1学年算数科学習指導案		指導者 吉井 湧人
単元名	かずしらべ	
本時の目標	ものの数を種類ごとに分かりやすく整理する方法について考えることができる。	

学習指導過程		
段階	主な学習内容及び活動	指導上の留意点 ※評価(方法)
導入	<p>1 問題をつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 出てくる果物の理解 <ul style="list-style-type: none"> ・メロン ・みかん ○ 少ない数の果物の多少の比較 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>どれが おおいかな。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・数えれば分かる。 ○ 多い数の果物の多少の比較 <ul style="list-style-type: none"> ・数が多くなると分かりにくい。 ・数えるのが大変。 <p>2 めあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>どのくだものが おおいか すぐにわかるには、どうしたらよいだろう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○ どんな果物があるか焦点化できるように、封筒からメロンのイラストを2つ、みかんのイラストを3つを1つずつ提示する。 ○ イラストだけを先に提示し、どんな問題か想像させることで、興味・関心をもって学習に関わろうとすることができるようにする。 ○ 問題の場面を理解できるように、初めに簡単に数えられる数で提示する。 ○ 数が多くなると分かりにくいという困り感を体感できるように、封筒から追加の果物を提示する。
展開	<p>3 並べて考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バラバラより見やすい。 ・みかんが7個だから一番多い。 ・すぐには分からない。 ・横をそろえるとよい。 ・大きさをそろえるとよい。 ・1つずつ横にそろえると分かりやすい。 <p>4 大きさをそろえて考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イラストの大きさがそろえると分かりやすい。 ・飛び出たところがたくさんある。 <p>5 絵グラフをかく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大きさが違うイラストを児童に並べさせたり、教師が並べたりすることで、イラストの大きさが違うものを並べるだけでは分かりにくいことに気付けるようにする。 ○ 「どれが一番多いですか」と問い返すことで、高さに注目している児童と数の多さに注目している児童とのずれを生み出し、大きさをそろえた方がよいことに気付けるようにする。 ○ 数を数えることに固執している場合には、一目でわかる方法について考えさせるようにする。 ○ 大きさがそろったイラストを再提示し、整理することで、どの果物が多いかがより分かりやすくなったことに気付けるようにする。 ○ 「どれが一番多いですか」と問い返すことで、イラストの大きさをそろえる大切さに気付けるようにする。 ※ ものの数を種類ごとに分かりやすく整理する方法について考えている。(観察・ワークシート) ○ イラストと1つずつ対応させながら絵を塗らせていくことで、落ちや重なりが出ないようにする。

<p>終末</p>	<p>6 まとめをする。</p> <div data-bbox="271 246 762 365" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>えの おおきさを そろえて ならべると わかりやすい。</p> </div> <p>7 練習をする。</p> <p>8 本時の振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 解決過程 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 絵グラフにしていった手順を振り返ることで、絵グラフのかき方について理解できるようにする。 ○ 「バラバラと絵グラフどっちが分かりやすいですか」と問うことで、絵グラフの一目で多少比較ができるよさについて気付くことができるようにする。 ○ うまく書けない場合には、1対1対応と下から順に塗ることを個別指導する。 ○ どうすれば一目で分かるか考えた姿について改めて価値づけることで、次時への意欲を高める。
-----------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------